

木川 仁(きがわ ひとし)

1981年3月

大阪大学大学院工学研究科プロセス工学(応用化学部門)専攻 博士課程前期終了(工学修士) 専門は有機化学, 物理化学, 工業化学

1981年4月

ライオン株式会社に入社, 研究開発部門で23年勤務
基礎研究部門(油脂化学, 界面科学, プロセス安全工学)と応用研究部門(工業用洗浄剤等の化学品の開発)における研究開発を担当

2003年9月

三友プラントサービス株式会社(中間処理・最終処分)企画部門に3年勤務
産廃処理およびリサイクル事業の経営企画を担当

2007年1月

(株)佐野環境都市計画事務所と(株)日本廃棄物管理機構に勤務
技術をベースにした廃棄物処理およびリサイクルの事業化, 経営部門のコンサルティングと排出事業者や処理会社の監査・教育・格付けを担当

2007年1月 (株)日本廃棄物管理機構 取締役就任

2016年4月 (株)日本廃棄物管理機構 代表取締役就任

現在(2017年) (株)日本廃棄物管理機構 代表取締役

小西 道子(こにし みちこ)

1999年3月

東京農工大学 農学部 地域生体システム学科卒

2001年6月

米国インディアナ州ボール州立大学 天然資源・環境管理学部より修士号取得
専門は、環境政策

2001年7月

環境コンサルティング会社に入社

2003年1月

(株)佐野環境都市計画事務所 入社

「使用済み自動車の再資源化等に関する法律」の立上支援、「容器包装リサイクル法の見直し」に議論のプロジェクトに携わり、各種リサイクルシステムの構築やリサイクル支援を担当し、有害廃棄物越境移動対策調査業務(バーゼル条約会合関係)で海外調査や国際会議にも参加

監査業務として産廃処理会社の監査件数 100 件以上

最近では、有害物質処理方法の検証業務を担当し排出事業者や処理業者を支援、さらに、広域認定業務を熟知したリサーチャーとして広域認定取得事業者(工業会、民間企業)を支援、また、メーカーの環境戦略構築プロジェクトを担当

2017年1月

(株)日本廃棄物管理機構 入社

現在(2017年) (株)日本廃棄物管理機構 シニアリサーチャー